中村靖日

鳥羽　潤

増田眞澄
小柳友貴美
竹井亮介

梶原裕太
久住健斗
湯田宗登

兎本有紀

小宮孝泰

宮下順子

風の匂い

企画のねらい

平成28年4月に、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律では、「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。障害のある人は社会の中にあるバリアによって行動の制限や不当な扱いを受けるなど、生活しづらい状況におかれることがあります。このバリアは物理的な問題だけではなく、障害のある人への差別意識や知識不足からも生まれています。私たち一人ひとりが意識を変えて、「バリア=壁」をなくしていかなければなりません。

本作は、スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公です。歩には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。

二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。

企　　画／兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会
企画協力／兵庫県教育委員会
制　　作／東映株式会社

■上映時間 34分　　本体価格 80,000円（税抜）
DVD… 字幕副音声版　〔C#6231〕

渡辺正人が働くスーパーに、知的障害者である森野歩が配属される。店長の犬塚は即戦力が欲しかったと嘆くが、正人はすぐに小学校の頃の親友・歩だと気づく。しかし余計な仕事を増やされたくないという思いから言い出せない。

ある日、車椅子の客・茅乃が高い棚に置かれたワインを取ろうとするが、その対応を正人が後回しにしたことで、ワインが割れてトラブルに。言い訳をする正人に犬塚は「障害のあるお客様への合理的配慮について」と書かれた資料を渡すが、正人はどこか他人事。

道の窪みに車椅子の車輪がはまった茅乃を歩が助けたことをきっかけに、二人は仲良くなる。茅乃に仕事ぶりを褒められた歩は、誠心誠意働き、次第にスーパーの同僚にも認められていく。歩以外の店員も販促イベントである北海道フェアを控え盛り上がっていた…

しかし翌朝、歩は北海道フェアによって変更された店内のレイアウトに混乱し、皆が必死に準備した特設コーナーを撤去してしまう。気づいた正人ら店員に責められた歩は、過去に虐待された時の記憶が呼び起こされ、その日を境に出社しなくなってしまう。

歩を解雇しようとする犬塚に驚いた正人は、歩の家に足を運ぶが、歩は心を閉ざしていた。悩む正人は歩の机に、20年前のラジオ体操の出席カードを見つける。あの頃の自分にあって、今の自分が無くしてしまったもの…歩の為に、正人は動き出す。

犬塚に直談判する正人だが、犬塚は障害者である歩と自分達の間には壁があると、聞く耳を持たない。正人は壁を作っているのは自分達の方ではないかと訴え、障害者就業・生活支援センターのジョブコーチ・竹村に来てもらうことを提案する。

竹村の指導の下、仕事の伝え方や店内の様子を歩と一緒に確認していく店員たち。大切なことは、どうすればうまくいくか、一緒に考えて、一緒にやってみること。店員だけでなく店全体が良い方向に向かう姿を前に、犬塚の心にもやがて変化が。そして正人も歩に隠していたことを伝えようと決心する…

学習のねらい

- 障害の有無によって分け隔てられることなく、すべての人が相互に尊重し合いながら共生できる社会をめざすために、私たちが日常生活の中で心がけることを考える。
- 社会のすべての人々が、障害のある人について十分に理解し、必要な配慮をしていくために大切なことについて考える。
- 「障害者差別解消法」における「不当な差別的取扱いの禁止」「合理的配慮の提供」について認識し、社会生活において、障害のある人が受ける制限について考える。
- 私たちが社会で生活する中で、「共に生きることの喜び」を感じ合える社会について考える。

プロデューサー／中鉢裕幸・岡部圭一朗　脚本／山上梨香　監督／田口仁　制作／東映東京撮影所　製作／東映株式会社 教育映像部

関東営業推進室　東京都中央区銀座3-2-17　〒104-8108　☎03－3535－3631
関西営業推進室　大阪市北区梅田1-12-6　〒530-0001　☎06－6345－9026
広島出張所　広島市中区橋本町5-2　〒730-0015　☎082－511－2066
福岡出張所　福岡市博多区中洲4-3-18　〒810-0801　☎092－262－3101

●お買い上げは……
㈱オプチカル　販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101